

利点は多い。

まず第一に上げられるのは、スパム・ウイルスメールへの対応である。独自サーバの場合、これらへの対応には多大な労力を強いられるが、クラウドの場合これらから解放される。しかし、反面クラウド側の設定により届くはずのメールが届かない、届いたことすら分からない現象が発生する。これらの対応として、校内のリレーサーバ運用が必要であると考えられる。またドメインに対する責任体制からしても、リレーサーバによるメールのログは必要であると言える。

次に、最近のクラウドコンピューティングでは、多くのユーザーエリアを提供している。Google Apps では、無償で 7GB/user であり、有料により 25GB まで拡張できる。校内設置予定サーバの 4GB/user と比較しても、その容量には驚く。その容量は、到着メールの消去は不要とのアナウンスがあるほどである。しかし、貯めるに貯めたメールの中から必要なメールを発見するのは至難の業でもある。

## 12. 将来に向けて

「ユビキタス」との言葉で表現されるネットワーク環境において、どこからでも参照できるメールなどの情報は、今後ますます重要になると考えられる。

セキュリティの関係で校内システムの解放が難しい現在、低価格で解放されるクラウド系のサービスは、そのセキュリティを考慮しながら使用に係る検討を行うことも有意義な時期に入ったといえる。

新たな校内システムの検討・構築・運用に当たっては、可能な限りの解放と絶対的なセキュリティ対策をもって進める必要がある。

今後必要な方向としては、VPN によるシステムの解放、e-Learning システムなどの本格的導入に向けた取組と認証系システムの統合がある。

今後もコンピューティング環境の動向を考察し、導入に係る検討を進めながら、時代に適合したシステム・サービスの提供を模索する必要がある。

## 13. 最後に

近年、コストパフォーマンスを優先するためにセキュアなシステム構築を後回しにする傾向が強まっていると聞く。また、ネットワークの便利さを優先することから、個人情報等の漏洩など、様々な問題が発生している。また、アウトソーシングという言葉の心地よさと流行や無責任なコマース等情報発信により、社内での運用を「おざなり」にしたり「なおざり」にしたりする事例に出会うことがある。

筆者は、自社でできるがアウトソーシングするのと、自社でできないからアウトソーシングするのは根本的に違うとの認識を持つことが大切であると考えている。

ベースとなる基本的なサービスは自社で行い、自社でも対応できるが効率の点でアウトソースを検討することが大切である。今回の検討を通して、このことを再認識した。

今後も、各種の公開サービスを検討しながら、当校に有効なサービスの活用を検討していく所存である。

### 【参考URL】

(1) Google Apps へようこそ

<http://www.google.com/a/help/intl/ja/index.html> (最終検索：2009/03/31)

(2) 北京都コミュニティ

<http://www.nkyoto.com>  
(最終検索：2009/03/31)

(3) 京都府立医科大学：メール・システムを SaaS型へ移行、学内とのシングル・サインオンを実現

<http://itpro.nikkeibp.co.jp/article/JIREI/20080716/310912/>  
(最終検索：2009/03/31)

(4) 日本大学総合学術情報センター：吉野英治：Google Apps を利用した学生サービスシステムについて

[http://www.ctc-g.co.jp/~caua/event/forum2008/pdf/forum2008\\_yoshino.pdf](http://www.ctc-g.co.jp/~caua/event/forum2008/pdf/forum2008_yoshino.pdf) (最終検索：2009/03/31)

# 平成21年度新入生アンケートにみる進路への意識

Report on results of the Freshman Survey of 2009

能力開発部 植田浩一郎

Human Resources Development Department Koichiro UEDA

## 要約

学生募集活動に資するため行った平成21年度新入生に対して行ったアンケート調査結果から、学生の進路への意識について出身である高等学校の設置科により差異がみられた。

本稿は、学生の進路への意識への高等学校の設置科による影響について報告したものである。

## 1. はじめに

18歳人口の減少により、私立大学の47.1%<sup>(1)</sup>、短期大学（以下、「短大」という。）の67.5%<sup>(2)</sup>が定員割れとなっており、理工系の短大の充足率は78.1%<sup>(3)</sup>という状況にある。当校においても、ここ数年定員割れが続いているが、平成20年度入校生の充足率92.5%から平成21年度生は64.0%と大幅に低下した。このため、当校では募集活動等に資するため平成21年度入校生に対しアンケートを実施した。（表1参照）

この調査結果から高校生の進路決定状況だけでなく高校生の職業意識について明らかになってきた。本稿では高校生の進路への意識について取り上げ報告する。

## 2. 調査実施概要

調査は以下の要領で実施した

調査日：平成21年4月4日（土）

調査対象：平成21年度入校生64名

有効回答：63名

調査方法：新入生ガイダンス時にアンケート用紙を配布し回収した。なお、無記名としている。

## 3. 調査結果

### 3-1 全体として

高等学校の設置課程が異なることにより進路決定状況が異なるのではないかと仮説を立てた。

普通科設置が主体の高等学校（以下、「普通高

校」という。）と職業科（工業・農業水産・商業・総合等）設置が主体の高等学校（以下、「専門高校」という。）で、生徒の進路への意識、進路指導、生徒の受験動機等に差異が有るとすれば、学生募集活動について普通高校と専門高校で異なるアプローチが必要と考えこの調査を行った。

その結果、普通高校と専門高校では、進路決定状況と進路に対する意識に差異が認められた。ここで得られた結果は、学生募集活動に資するだけでなく、職業能力開発短期大学校（以下、「短期大学校」という。）の教育訓練が学生の進路決定状況と進路に関する意識、あるいは職業観に強く影響を与えることを示唆している。

### 3-2 設問別結果

#### (1) 出身高校について

普通高校出身者と専門高校出身者の進路決定状況の相違点を見るため、出身高校の課程について質問した。なお、総合高校については、普通コース又は職業コースのいずれかの出身であるかで普通高校と専門高校の区分を行った。

回答した学生の出身高校の比率は、普通高校61.9%、専門高校36.5%、高等学校卒業程度認定試験合格者1.6%となっている。

#### (2) 高校での進路決定状況について

##### ① 当校と比較した学校等について（図1参照）

この設問については、2つまでの複数回答可としている。

この設問は、進路を決定するにあたり当校と比較した対象を問うたものである。これによると、普通高校出身者は大学理工系

41.0%を中心に幅広く専修学校15.4%及び就職23.1%と比較しているのに対し、専門高校出身者は主として大学理工系50.0%及び就職27.3%と比較しているが専修学校4.5%はほとんど比較対象となっていない。

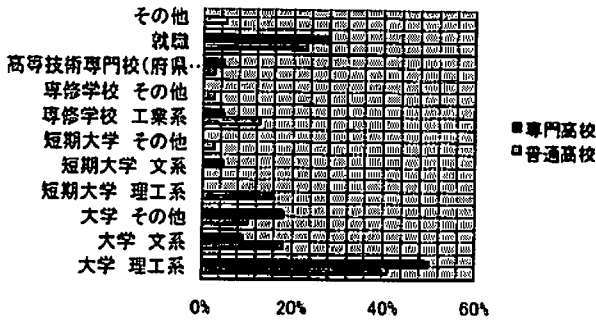


図1 当短大校を選ぶにあたり何と比較しましたか

② 当校への応募決定理由について(図2参照)

この設問についても、2つまでの複数回答可としている。

この設問で、普通高校出身者と専門高校出身者で大きな差異が見られるのは「ものづくりが好きである。(実践的な教育内容等)」である。専門高校出身者で54.5%、普通高校出身者で25.6%と極めて大きな差がある。

一方、普通高校出身者で12.8%が「オープンキャンパスに参加して」と回答し、専門高校出身者は回答なしである。専門高校出身者は高校での学習からものづくりへの興味を明確に持っており、普通高校出身者はオープンキャンパスでの体験実習により、ものづくりへの理解と関心が深まったと考えられる。

普通高校出身者及び専門高校出身者共に主な応募決定理由に挙げたものは、「授業料が安価」が38.5%と31.8%、「専門技術を身につける」が28.2%と36.4%、「就職に有利」

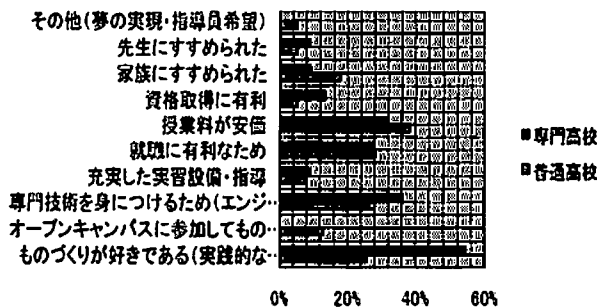


図2 当校に応募を決めた理由はなんですか

が28.2%と27.3%となっており、これらが当校に応募した理由となっている。

③ 高校からの進路指導・助言について(図3参照)

この設問についても、2つまでの複数回答可としている。

この設問によると、高校の教員側から見た当校の魅力は「就職に有利」、「授業料が安価」、「専門技術が身に付く」といえる。その中で、「就職に有利」が普通高校64.1%、専門高校40.9%程度と大きな差がある。特に普通高校の先生は、当校が「就職に強い」と見ている。

また、この設問の回答と前問②の学生の「応募決定理由」を比べると、「就職に有利」について普通高校の先生と学生の間で乖離がある。これは、普通高校の先生の就職に対する意識と生徒の意識の差が現れたものと考えられる。

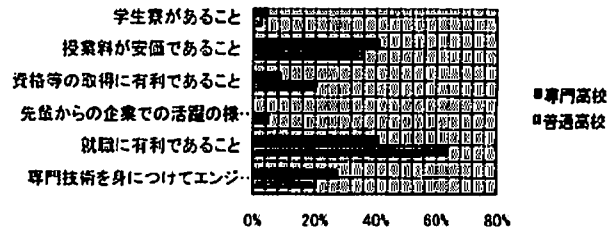


図3 当校に応募の際、高等学校等からどのような指導・アドバイスがありましたか

(3) 卒業後の進路について

① 卒業後の進路希望について(図4参照)

この設問についても、2つまでの複数回答可としている。

普通高校出身者と専門高校出身者を比較すると「進学したい」の回答が普通高校33.3%と専門高校18.2%と普通高校出身者に進学希望者が多い。これに対し、専門高校出身者は普通高校出身者に比べ「ものづくりの仕事に興味がある」50.0%、「就きたい仕事がある」40.9%と普通高校出身者の「ものづくりの仕事に興味がある」30.8%と「就きたい仕事がある」40.1%に対し職業について具体的なイメージを持っている。

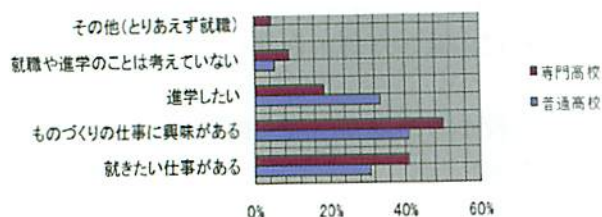


図4 当校に入校して、進路については

② 就職先について

a) 就職先の所在地について (図5、図6 参照)

普通高校出身者は出身地への就職を希望が58.6%に比べ、専門高校出身者は出身地への就職を希望が50.0%と普通高校出身者に比べ就職先の所在地にこだわらない傾向がある。

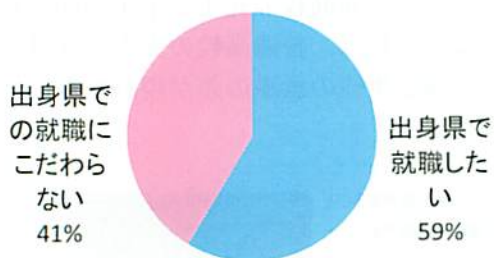


図5 就職先の所在地 (普通高校)

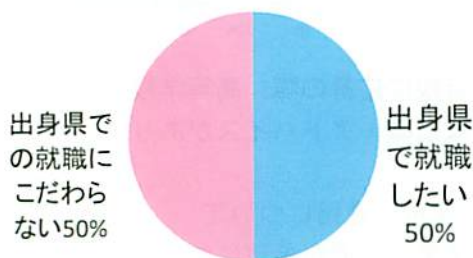


図6 就職先の所在地 (専門高校)

b) 就職する職種について (図7、図8 参照)

普通高校出身者は「訓練で習得したものを活かせる仕事に就きたい」80.8%、専門高校出身者は66.7%といずれも現在学んでいる専門性を就職に活かしたいとしている。

しかし、専門高校出身者は普通高校出身者と比較すると、その差14.1%と職種についてこだわらずに就職することを優先している傾向がある。



図7 就職について (普通高校)

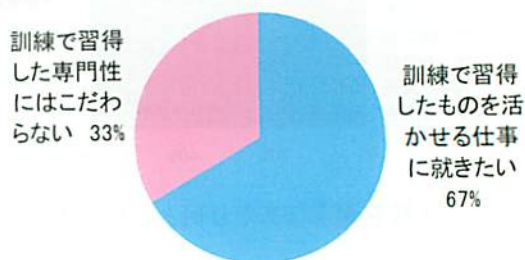


図8 就職について (専門高校)

③ 進学について

普通高校出身者は33.3%が進学を希望している。これに対し、専門高校出身者は18.2%が進学を希望しており、うち普通高校出身者の28.2%、専門高校出身者の16.7%が具体的に応用課程進学を希望している。普通高校出身者がより進学する希望が具体的で強い傾向がある。

4. まとめ

普通高校出身者は、高校で職業に直結したカリキュラムで教育を受けていない。このため、アンケートの結果に見られるように、高校卒業後の進路選択にあたり大学(理系・文系)、専修学校、就職まで検討対象が幅広く分散している。一方で当校のオープンキャンパスで「ものづくり」を体験することによって、初めて「ものづくり」を具体的にイメージできるようになっている。また、高校の先生が勧めるほどには就職を意識して当校に進学していない。さらに、当校の卒業後の進路に対しても就きたい仕事を具体的にイメージできていないが、就職にあたり、出身地と当校で修得する専門性にこだわった就職先を考えている。一方で、進学を志す者も多い。普通高校出身者像としては、進路に関して選択肢を幅広く考え職業や就職に関する条件にややこだわりがあるが、具体的

なイメージは乏しいと言えよう。

専門高校出身者は、高校で職業教育を受けてきている。なお、平成21年度新入生の専門高校出身者は66.7%が工業高校の出身である。このため、アンケートの結果に見られるように、高校卒業後の進路選択にあたり理工系大学あるいは就職のいずれかと当校への進学を比較検討している。工業高校出身者は、進学理由に「ものづくりが好き」の回答が多く製造業の仕事を具体的にイメージできていると言えよう。また、当校の卒業後の進路について問うたところ具体的に就職する職業について答えているが、出身地や当校で修得する専門性にこだわるよりは「就職すること」そのものを優先している。専門学校出身者像としては、進路に関して具体的なイメージを持っているが、こだわることよりも「就職すること」を優先していると言えよう。

このような普通高校出身者と専門高校出身者の進路への意識の相違は、特定の職業に就くことを前提とした高校3年間の教育カリキュラムである

かどうかの差が、進路への意識の差や職業観の差として、そのまま現れているものと考えられる。

ところで、短期大学の教育訓練は特定の職業に従事することを大前提として、2年間の職業に直結したカリキュラムで訓練を行っている。平成20年度卒業者は、就職率(就職者数/卒業者数)80.2%、進学率(進学者数/卒業者数)17.7%と、極めて高い進路決定率<sup>(注1)</sup>となっている。また、一般の大学及び高校では、卒業後3年の離職率がそれぞれ35.4%<sup>(注2)</sup>及び48.9%<sup>(注2)</sup>となっている。一般の短大の離職率は、この間に位置すると考えられる。短期大学校卒業者の離職率をみると卒業後4年目で32.6%<sup>(注3)</sup>であり一般短大より低いと考えられる。たとえ、離職したとしても離職者の59.5%<sup>(注4)</sup>が関連職種に就職している。

このように、普通高校と専門高校の教育カリキュラムの相違による差と同様に、一般の短大と短期大学校のカリキュラムの差が、進路への意識や職業観に強い影響をあたえ短期大学校の就職率や進路決定率の高さと、卒業後3年の離職率の低さ

表1 平成21年度入校生アンケート調査結果集計表(抜粋)

| アンケート項目(H21年度 入校生) 実施日H21.04.04(土)    |                                 | 高校課程別合計             |                       |                |           |       |       |       |       |      |  |
|---------------------------------------|---------------------------------|---------------------|-----------------------|----------------|-----------|-------|-------|-------|-------|------|--|
|                                       |                                 | 普通                  | 専門                    | その他            |           |       |       |       |       |      |  |
| 当校への応募に際して                            | 1.当校をどのようなルートで知りましたか            | 家族や親類の紹介            | 19                    | 48.7%          | 5         | 22.7% | 1     | 100%  |       |      |  |
|                                       |                                 | 友人や先輩の紹介            | 5                     | 12.8%          | 2         | 9.1%  |       |       |       |      |  |
|                                       |                                 | 高校の先生(担任)からの紹介      | 13                    | 33.3%          | 12        | 54.5% |       |       |       |      |  |
|                                       |                                 | 高校の先生(進路指導部)からの紹介   | 8                     | 20.5%          | 4         | 18.2% |       |       |       |      |  |
|                                       |                                 | 当校の修了生からの紹介         | 1                     | 2.6%           | 1         | 4.5%  |       |       |       |      |  |
|                                       |                                 | 高校等に貼ったパンフレットやポスター  | 6                     | 15.4%          | 1         | 4.5%  |       |       |       |      |  |
|                                       |                                 | 新聞記事・広告を見て          | 2                     | 5.1%           |           |       |       |       |       |      |  |
|                                       |                                 | ホームページを見て           | 5                     | 12.8%          | 3         | 13.6% |       |       |       |      |  |
|                                       |                                 | その他(二次募集のチラシ・道路説明会) | 1                     | 2.6%           | 2         | 9.1%  |       |       |       |      |  |
|                                       |                                 | 大学 理工系              | 16                    | 41.0%          | 11        | 50.0% | 1     | 100%  |       |      |  |
|                                       | 大学 文系                           | 7                   | 17.9%                 | 2              | 9.1%      |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 大学 その他                          | 4                   | 10.3%                 | 4              | 18.2%     |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 短期大学 理工系                        | 6                   | 15.4%                 |                |           |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 短期大学 文系                         |                     |                       | 1              | 4.5%      |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 短期大学 その他                        | 1                   | 2.6%                  |                |           |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 専門学校 工業系                        | 5                   | 12.8%                 | 1              | 4.5%      |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 専門学校 その他                        | 1                   | 2.6%                  |                |           |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 高等技術専門学校(府県立)                   | 1                   | 2.6%                  | 1              | 4.5%      |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 就職                              | 9                   | 23.1%                 | 6              | 27.3%     |       |       |       |       |      |  |
|                                       | その他                             | 2                   | 5.1%                  |                |           |       |       |       |       |      |  |
| 2.当知大校を選ぶにあたり何と比較しましたか                | 大学 理工系                          | 16                  | 41.0%                 | 11             | 50.0%     | 1     | 100%  |       |       |      |  |
|                                       | 大学 文系                           | 7                   | 17.9%                 | 2              | 9.1%      |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 大学 その他                          | 4                   | 10.3%                 | 4              | 18.2%     |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 短期大学 理工系                        | 6                   | 15.4%                 |                |           |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 短期大学 文系                         |                     |                       | 1              | 4.5%      |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 短期大学 その他                        | 1                   | 2.6%                  |                |           |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 専門学校 工業系                        | 5                   | 12.8%                 | 1              | 4.5%      |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 専門学校 その他                        | 1                   | 2.6%                  |                |           |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 高等技術専門学校(府県立)                   | 1                   | 2.6%                  | 1              | 4.5%      |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 就職                              | 9                   | 23.1%                 | 6              | 27.3%     |       |       |       |       |      |  |
| 4.当校に応募を決めた理由は何ですか                    | ものづくりが好きである(実践的な授業内容等)          | 10                  | 25.8%                 | 12             | 54.5%     |       |       |       |       |      |  |
|                                       | オープンキャンパスに参加してものづくりに興味があった      | 5                   | 12.8%                 |                |           |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 専門技術を身につけるため(エンジニア等になるため等)      | 11                  | 28.2%                 | 8              | 36.4%     |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 充実した実習設備・指導                     | 3                   | 7.7%                  | 2              | 9.1%      |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 就職に有利なため                        | 11                  | 28.2%                 | 6              | 27.3%     |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 授業料が安い                          | 15                  | 38.5%                 | 7              | 31.8%     |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 資格取得に有利                         | 2                   | 5.1%                  | 3              | 13.6%     |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 家族にすすめられた                       | 7                   | 17.9%                 | 2              | 9.1%      |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 先生にすすめられた                       | 2                   | 5.1%                  | 2              | 9.1%      |       |       |       |       |      |  |
|                                       | その他(夢の実現・指導員希望)                 | 2                   | 5.1%                  |                |           |       |       |       |       |      |  |
| 5.当校に応募の際、高等学校等からどのような指導・アドバイスがありましたか | 専門技術を身につけてエンジニア等になれること          | 8                   | 20.5%                 | 8              | 27.3%     |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 就職に有利であること                      | 25                  | 64.1%                 | 9              | 40.9%     |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 先輩からの企業での活躍の様子を紹介されたこと          | 2                   | 5.1%                  |                |           | 1     | 100%  |       |       |      |  |
|                                       | 資格等の取得に有利であること                  | 8                   | 20.5%                 | 2              | 9.1%      |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 授業料が安いこと                        | 14                  | 35.9%                 | 9              | 40.9%     |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 学生寮があること                        | 1                   | 2.6%                  | 1              | 4.5%      |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 7その他                            |                     | 0.0%                  |                | 0.0%      |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 就職したい仕事がある                      | 12                  | 30.8%                 | 9              | 40.9%     | 1     | 100%  |       |       |      |  |
|                                       | ものづくりの仕事に興味がある                  | 16                  | 41.0%                 | 11             | 50.0%     |       |       |       |       |      |  |
|                                       | 進学したい                           | 13                  | 33.3%                 | 4              | 18.2%     |       |       |       |       |      |  |
| 就職や進学のことはいらない                         | 2                               | 5.1%                | 2                     | 9.1%           |           |       |       |       |       |      |  |
| その他(よりあえず就職)                          |                                 |                     | 1                     | 4.5%           |           |       |       |       |       |      |  |
| 当校に入校して                               | 2.進路についての考え方として当てはまるものはどれですか    | ①進路について             | 1.就職                  | ①就職先について       | 出身県で就職したい | 17    | 58.8% | 9     | 50.0% |      |  |
|                                       |                                 |                     |                       | 出身県での就職にこだわらない | 12        | 41.4% | 9     | 50.0% | 1     | 100% |  |
|                                       | 2.進学                            | ②職種について             | 職種で習得したものを活かせる仕事に就きたい | 21             | 72.4%     | 12    | 86.7% | 1     | 100%  |      |  |
|                                       |                                 | 職種で習得した専門性にはこだわらない  | 5                     | 17.2%          | 6         | 33.3% |       |       |       |      |  |
|                                       | ②①で「1」「2」又は「3」と答えた方、修了後の進路は何ですか | 1.就職                | ①就職先について              | 出身県で就職したい      | 17        | 58.8% | 9     | 50.0% |       |      |  |
|                                       | 出身県での就職にこだわらない                  | 12                  | 41.4%                 | 9              | 50.0%     | 1     | 100%  |       |       |      |  |
|                                       | 2.進学                            | ②職種について             | 職種で習得したものを活かせる仕事に就きたい | 21             | 72.4%     | 12    | 86.7% | 1     | 100%  |      |  |
|                                       | 職種で習得した専門性にはこだわらない              | 5                   | 17.2%                 | 6              | 33.3%     |       |       |       |       |      |  |
|                                       | その他                             | 11                  | 28.2%                 | 3              | 18.7%     |       |       |       |       |      |  |
|                                       | その他                             |                     |                       | 1              | 5.0%      |       |       |       |       |      |  |
|                                       |                                 |                     |                       | 39             |           | 22    |       | 1     |       |      |  |

となって現われている。

**【注 記】**

(注1) 就職者と進学者を合わせた進路決定率は97.9%となっている。一般短大の85%前後(過去数年の学校基本調査)に比べて極めて高率となっている。

**【参考文献】**

- (1) 平成20年度私立大学・短期大学等入学志願動向(日本私立学校振興・共済事業団調査2008.7)
- (2) 新規学校卒業就職者の就職離職状況調査(厚生労働省職業安定局 2004.1)
- (3) 高度技能者養成訓練等の理解促進のための各種調査結果について「追加 修了生の職場定着率調査」(雇用・能力開発機構 2008.10.3)



## 平成20年度総合制作実習課題一覧

### 生産技術科

| 氏名     | 総合制作実習課題 (卒業制作) テーマ       | 指導教官  |
|--------|---------------------------|-------|
| 井上 祥吾  | エレベータの製作                  | 松岡 良啓 |
| 玉井 明光  |                           |       |
| 入江 敏広  | 気体軸受の製作                   | 村田 光昭 |
| 長谷部 和哉 |                           |       |
| 梅田 将太  | XYテーブルの製作                 | 村田 光昭 |
| 木下 司   |                           |       |
| 橋本 淳   |                           |       |
| 大木 辰哉  | スターリングエンジンの設計・製作          | 長嶋喜一郎 |
| 奥山 博敏  | 自動選別機の設計・製作               | 奥田 展大 |
| 三好 達也  |                           |       |
| 國松 祐一  | 空気分配装置を使った動力源             | 長嶋喜一郎 |
| 周防 洋佑  | ピッチングマシンの設計・製作            | 長嶋喜一郎 |
| 高木 飛翔  |                           |       |
| 宗村 雅也  | マイコン制御を利用した工場案内ロボットの設計・製作 | 松岡 良啓 |
| 高橋 広和  |                           |       |
| 名生 篤   | ゼネバ歯車を使った時計の設計・製作         | 寛 修   |
| 田中 潤   |                           |       |
| 中井 一貴  | マシンバイス設計・製作               | 寛 修   |
| 松家 崇文  | 油圧を利用した空き缶つぶし機の設計・製作      | 奥田 展大 |
| 松浦 良平  |                           |       |

### 電子技術科

| 氏名    | 総合制作実習課題 (卒業制作) テーマ        | 指導教官  |
|-------|----------------------------|-------|
| 青木 勇介 | CCDカメラと超音波距離計を用いた探索システムの製作 | 石井 将芸 |
| 池田 敏英 | ZigBeeを用いたデータ通信システムの設計・製作  | 末松 秀之 |
| 植村 大輔 | Bluetooth通信を用いた遠隔制御システムの製作 | 石井 将芸 |
| 工藤 通久 | 通信機能を持ち合わせた温・湿度計の製作        | 中川 章人 |
| 後藤 倫弘 | 加速度センサによる傾き制御システムの製作       | 石井 将芸 |
| 高砂 侑輝 | デジタルLED回路の製作               | 中川 章人 |
| 高田 宏俊 | GPSを用いた自律航法システムの設計・製作      | 末松 秀之 |
| 塚本 啓悟 | デジタルスピードメータの製作             | 中川 章人 |
| 土橋 翔太 | SDメモリログ機能付エネルギーモニタの製作      | 田中 倫之 |
| 坪井 勝哉 | ZigBee通信を用いた遠隔制御システムの製作    | 石井 将芸 |
| 長内 達也 | 臭気濃度測定装置の製作                | 三木 隆史 |
| 中森 貴仁 | モータ駆動制御による救出装置の製作          | 三木 隆史 |
| 西杉 崇志 | ロータリーエンコーダによる位置制御装置の製作     | 三木 隆史 |
| 平家 輝文 | エコラン用駆動輪制御システムの製作          | 田中 倫之 |
| 南 英之  | RFIDシステムの設計・製作             | 末松 秀之 |
| 村山 圭佑 | 高効率マルチフェーズDCコンバータの製作       | 田中 倫之 |
| 矢 富 匠 | 赤外線センサを用いた放射温度測定装置の製作      | 三木 隆史 |

情報技術科

| 氏名      | 総合制作実習課題 (卒業制作) テーマ                           | 指導教官  |
|---------|---|-------|
| 井上 嗣 貴  | Google Earthによる舞鶴市紹介サイトの制作                    | 後藤 聡文 |
| 竹田 諒 太  |   |       |
| 内田 達 弥  | 有害鳥獣検知・通報システムの開発                              | 殿村 正延 |
| 立川 唯    |   |       |
| 梅原 匡 平  | 数値地図(標高)/DXFファイルコンバータの開発                      | 後藤 聡文 |
| 世良 優 賢  |   |       |
| 中村 範 道  |   |       |
| 江上 円 佳  | 二足歩行ロボットの制御方法<br>-Bluetoothによる遠隔操作-           | 扇浦純一郎 |
| 川中 和 己  |   |       |
| 喜多 信 仁  | センサによる二足歩行ロボットの制御                             | 扇浦純一郎 |
| 新田 祥 雅  |   |       |
| 山添 勝 久  |   |       |
| 迫 裕 樹   | CG-LBSTD2PU をターゲットとした組み込み開発                   | 塚原 周信 |
| 簗田 佳 宏  |   |       |
| 大木 裕 典  | CG-LBSTD2PU をターゲットとした組み込み開発<br>-BusyBox システム- | 塚原 周信 |
| 南浦 啓 二  |   |       |
| 鈴木 竜 太  | CG-LBSTD2PU をターゲットとした組み込み開発<br>-デバイスドライバ開発-   | 塚原 周信 |
| 野中 信 弥  |   |       |
| 門 裕 貴   | サーブレットによる情報表示システム                             | 中原 英彦 |
| 鴻上 和 則  | 科内情報管理システム                                    | 中原 英彦 |
| 嶋田 洋 佑  | WEBデータベースシステム開発                               | 中原 英彦 |
| 岡村 晋 作  | 2軸RCサーボによるカメラ操作システムの開発                        | 殿村 正延 |
| 波多野 智 哉 |   |       |
| 立石 純 朗  | WEBデータベースシステムの開発 -掲示板の製作-                     | 中原 英彦 |
| 寺下 忠 宏  | 書籍管理システム                                      | 中原 英彦 |
| 山本 陽 介  | リアルタイム立体映像合成システムの開発                           | 殿村 正延 |

各科実習風景



生産技術科 (旋盤)



電子技術科 (電子機器組立)



住居環境科 (鉄筋工事)



情報技術科 (プログラミング)



染織技術科 (織り)





住居環境科

| 氏名     | 総合制作実習課題 (卒業制作) テーマ  | 指導教官  |
|--------|--|-------|
| 入口 昌樹  | 建築大工2級技能士を目指して<br>～住差し小屋組の平面図、振たる木の現寸展開図を作成し、<br>木ごしらえ及び墨付けをした後、加工組立て～ | 中須 一夫 |
| 齊藤 傑   |  |       |
| 笹川 侑祐也 |  |       |
| 塩見 宏次郎 |  |       |
| 押川 直矢  | 東屋の制作 計画編  | 丸山 詠子 |
| 中川 大輔  | 東屋の制作 土工事・基礎工事・仮設工事編   | 丸山 詠子 |
| 福原 啓太  | 東屋の制作 木工事編   | 丸山 詠子 |
| 藤原 冬貴  | 東屋の制作 仕上編  | 丸山 詠子 |
| 織田 真士  | コンクリート製品のユニット化に関する研究   | 堀田多喜雄 |
| 政岡 秀志  |  |       |
| 柿木 隆介  | ライティングビューローの製作   | 北條 雅生 |
| 喜多 和世  | 商店街の活性化計画  | 北條 雅生 |
| 小西 優   | 歴史的街並みを考慮した住宅提案  | 緒方 良充 |
| 坂戸 孝啓  | からくりレリーフの製作 (紙芝居)  | 北條 雅生 |
| 袖長 喜宏  | エコロジーを考慮した住宅提案＝エコロジー機器と建築的課題＝  | 緒方 良充 |
| 谷澤 徳明  | 椅子と机の製作  | 北條 雅生 |
| 塚本 泰三  | 地藏堂の制作   | 丸山 詠子 |
| 山元 慶祐  |  |       |
| 前田 遼   | からくりレリーフの製作 (六地藏)  | 北條 雅生 |
| 松下 祥大  | RC梁の曲げ試験に関する教材作成   | 堀田多喜雄 |
| 山下 沙織  | 歴史的建築物の保存活用提案＝舞鶴赤煉瓦倉庫群を通して＝  | 緒方 良充 |
| 山本 将範  | 地方商店街活性化を図る施設提案＝ケーススタディ：舞鶴マナイ商店街を通して＝                                  | 緒方 良充 |

染織技術科

| 氏名     | 総合制作実習課題 (卒業制作) テーマ                 | 指導教官  |
|--------|-------------------------------------|-------|
| 石川 友貴  | 捺染デザイン「エコバッグ」                       | 志水 正明 |
| 魚住 英明  | ※艶金興業株式会社にて実務実習 (実践型人材養成システム)       | 志水 正明 |
| 木坂 洋子  | 花織 -着尺、掛け布の制作-                      | 尾関 隆夫 |
| 小池 聖也  | 紋織り技法と昇華型捺染による布地の制作                 | 加畑 満久 |
| 古山 朝子  |                                     |       |
| 杵山 麻衣子 | つづれ織タペストリー 「季節」                     | 尾関 隆夫 |
| 西村 友佳奈 | 織と染め 伝統を新しい形へ -ビーズ織と絹の小物-           | 尾関 隆夫 |
| 林 明泉   | 手括りによる経緯緋                           | 尾関 隆夫 |
| 半田 幸来  | 緞織の着物 「立葵」                          | 尾関 隆夫 |
| 東野 久美子 | 八割箆による「よろけ織り」の制作 -帯、ショール、インテリアへの応用- | 尾関 隆夫 |
| 藤川 めぐみ | 江戸小紋の制作と展開                          | 北澤 勇二 |
| 山田 真帆  | PCプリントデザイン「consecutive designs」     | 志水 正明 |

ポリテクビジョンin舞鶴2009 (総合制作実習作品例)

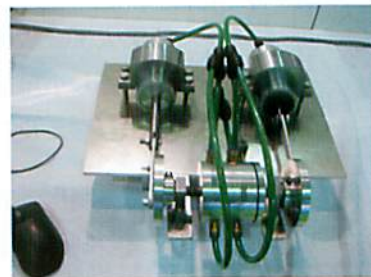
生産技術科



ゼネバ歯車を使った時計



発表－気体軸受



空気分配装置を使った動力源

電子技術科



RFDシステム



発表－放射温度測定装置



エコラン用駆動輪制御システム

情報技術科



発表－数値地図/DXFファイルコンバータ



左－リアルタイム立体映像合成システム  
 右－2軸サーボによるカメラ操作システム



センサによる二足歩行ロボットの制御

住居環境科



からくりレリーフ(紙芝居・六地蔵)



地蔵堂 (銅板葺)



建築大工2級技能士を目指して

染織技術科



紋織り技法と昇華型捺染による布地



江戸小紋の制作と展開



花織－着尺、掛け布の制作－

---

近畿職業能力開発大学校附属  
京都職業能力開発短期大学校

紀 要

第 2 2 号

2 0 0 9 年 9 月 発 行

編集・発行 京都職業能力開発短期大学校  
〒624-0912 京都府舞鶴市上安1922  
TEL 0773-75-4340  
E-mail : gakumu@cs.kyoto-pc.ac.jp

印刷所 株式会社橋立印刷所  
〒627-2232 京都府宮津市中野410-1  
TEL 0772-27-0035  
E-mail : hashipri@mx.nkansai.ne.jp

---



# BULLETIN OF KYOTO POLYTECHNIC COLLEGE

---

NO22 2009

---

## CONTENTS

### STUDY REPORTS

|   |  |    |
|---|--|----|
| Through guidance on integrated production practice<br>—Design and production of precise vice— .....         | O. KAKEHI  | 1  |
| Development of the system automatically identifies<br>the direction of the socket injection into pipe. .... | M. MURATA<br>D. TAKITA<br>N. NAKAMURA<br>F. MAWARI<br>T. YAMAGUCHI<br>K. ENDO<br>K. ONDA | 5  |
| Evaluation of Trial Product of DC power circuit.....  | N. TANAKA  | 9  |
| Instruction Method using ZigBee Communication<br>in Integrated Production practice .....                    | M. ISHII   | 13 |
| Design and Production of RFID system in Integrated<br>on Electronic Technology Department .....             | H. SUEMATU   | 17 |
| Development of the System detecting and notifying<br>Signs of Harmful Animals by E-mail .....               | M. TONOMURA  | 21 |
| Report on Efforts toward participating Preliminary Contest<br>of Skills Competition in carpenter .....      | K. NAKASU  | 27 |
| Report on Approach to “Indigo Paste” Process .....  | Y. KITAZAWA  | 32 |
| Effort to Introduce Cloud Computing to<br>“Kinki Polytechnic College Kyoto” — Study of Google Apps — .....  | M. KABATA  | 36 |
| Report on results of the Freshman Survey of 2009 .....  | K. UEDA  | 42 |
| Titles of Student Dissertation (March,2009) .....   |  | 47 |

---

**Published by Kyoto polytechnic College**

1922 Ueyasu, Maizuru, Kyoto 〒624-0912 JAPAN